

Cross Heart

福岡赤十字病院 広報誌
Cross Heart 2022.7 vol.52

病院管理者：【院長】中房祐司 【副院長】青柳邦彦、泊眞一、永井英司、石丸敏之、平川克哉 【事務部長】平田秀政 【看護部長】佐藤章子
2022年7月発行(第52号)福岡赤十字病院企画推進課
〒815-8555 福岡県福岡市南区大楠3丁目1番1号 TEL:0570-03-1211
<https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/>

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表												
○新患及び再来 ●予約のみ ▲午後再来(予約のみ) ※再来は原則予約制です												
科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名				
総合診療科	川本 徹					○	内科一般	副部長				
	総診当番医①	○	○	○	○	○	※当番医・内科系医師による交替制					
	総診当番医②	○	○	○	○	○						
消化器内科	青柳 邦彦	▲	○	▲				副院長、 副院長、 副部長				
	平川 克哉	○		▲								
	工藤 哲司	▲	○									
	野村 重貴子	▲					消化管 (食道・胃・小腸・大腸)					
	和智 博信	▲										
	西田 美沙子	○			▲							
	岡村 活揮			○	▲							
	中尾 凜	○		▲								
腎臓内科	徳本 正憲	▲		○				部長、 副部長				
	中井 健太郎	○	▲									
	中川 兼康	▲	○									
	原 雅俊			○			腎臓					
	宿理 朋哉		▲									
	井上 めぐみ	▲										
	原 裕一郎											
糖尿病・代謝・内分泌内科	佐々木 伸浩	○						部長、 副部長				
	井元 博文	○	▲	○								
	於久 真由美	●										
	原 功哉	●					糖尿病・代謝、内分泌、 生活習慣病					
	東木 孝太	●	●									
	糖尿病担当医	●	●				※内分泌新患は火・水・金のみ					
	内分泌担当医	○	○	○	○							
	中川 瑞穂	▲	▲	▲	▲							
循環器内科	向井 靖	○	○	○				循環器				
	松川 龍一	○		▲								
	松浦 広英	○	▲									
	中野 正紹		○	▲								
	徳留 正毅			○								
	河合 俊輔	○										
	岡原 有秀			○								
	岡部 浩祐											
	佐田 政司	▲										
	木佐貫 洋志											
	原 彰乃											
	古賀 愍一											
	糸長 謙平											
高血圧内科	大坪 俊夫	○					高血圧	部長				
	古山 和人	○		○								
	河口 知允	○		○								
呼吸器内科	木村 信二	○		○			呼吸器一般	部長				
	大後 德彦											
	犬塚 優											
	中島 和輝											
肝臓内科	西澤 新也	○		○				部長				
	岩下 英之	○		○								
	東 具隆						肝疾患一般	副部長				
	徳重 裕陽											
血液・腫瘍内科	谷本 一樹	○		○				部長				
	平安山 英穂											
	河野 二郎	○					血液疾患一般	副部長				
	次郎丸 高志						固形腫瘍の化学療法					
脳神経内科	北山 次郎	○			▲			部長				
	織方 利安	▲			○			部長				
	岡田 岸也						脳卒中・神経疾患					
	佐原 寛之	○										
	山中 圭	▲		○								
膠原病内科	井上 靖	▲	○	○	○		膠原病	部長				
	田中 淳	○		●	○							
	高月 健作	▲										
感染症内科	石丸 敏之	○					感染症一般	副部長				
	渡部 達											
	中村 紘杜						※金は午後のみ(13時~15時受付)					
外科	中房 祐司	○						院長				
	永井 英司											
	木山 健太郎	○	▲									
	小島 雅之	○										
	上田 純二											
	井上 重隆	○										
	小倉 康裕	○										
	三好 圭											
	亀田 千津	○										
	安井 隆晴	○										
	寺坂 壮史											
	松田 圭央	○										
	服部 正見	○	▲	○	▲	○						
	松永 壮人	○										
	森 瞳美	○		○								
	藤本 崇聰	○										
	松吉 隆仁	▲										
	三測 晴香	▲										
	清水 透	▲										
	山崎 草生											
(緩和)	小江 雅弘	○										
心臓血管外科	恩塚 龍士	▲					心臓外科、大動脈瘤 血管外科	部長				
	綿 仁	○					乳癌・内分泌外科 呼吸器外科	副部長				
	吉岡 純	▲					腹腔鏡下・胸腔鏡下手術					
	渕田 尚樹	○					腎移植、腎不全外科					
	吉永 泰介	▲	▲				ERCP、PTCD、EST					
脳神経外科	休診日 土・日・祝・年末年始 (12/29 ~ 1/3)											
	※出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。											
	内科系	平 日		17時00分~23時00分								
		土・日・祝日		8時30分~23時00分								
	小児科	平日		17時00分~19時30分								
		土(祝日除く)		9時00分~17時00分								

●受付時間 8時10分~11時00分 (診療開始 8時40分)

※診療科の備考欄に特に記載のない場合に限ります。

●急患診療体制

※救急車や医療機関からの紹介患者の受入れは、24時間体制で対応いたします。

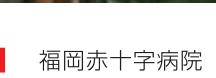
内科系	平日	17時00分~23時00分
	土・日・祝日	8時30分~23時00分
小児科	平日	17時00分~19時30分
	土(祝日除く)	9時00分~17時00分

●休診日 土・日・祝・年末年始 (12/29 ~ 1/3)

※出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。

☎0570-03-1211

日本赤十字社



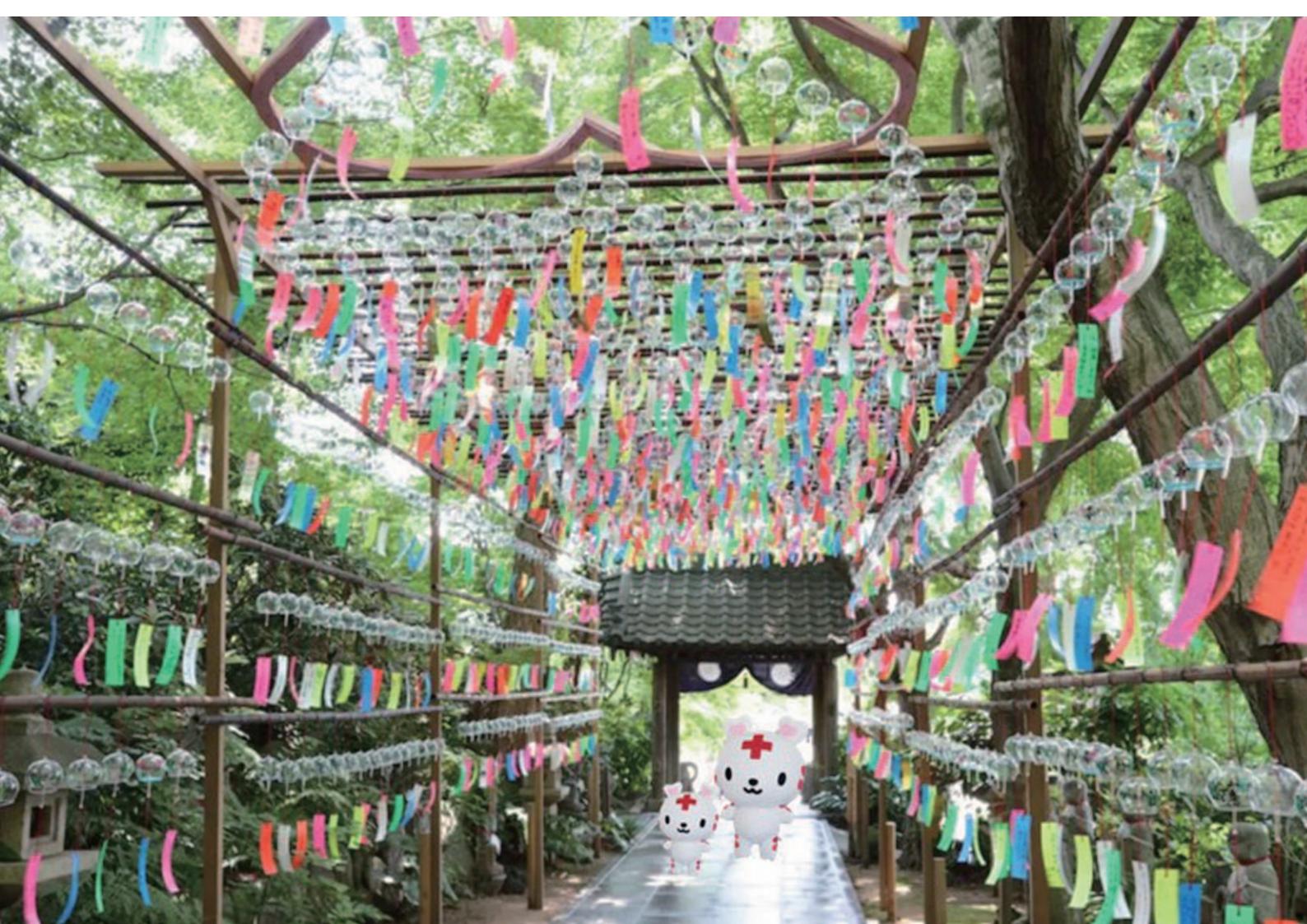
福岡赤十字病院

病院の理念

信頼と調和に基づく最良の医療
～地域を尊重、世界を視野に～

基本方針

- 質の高い安全な医療
- 救急医療
- 国内外の医療救援活動
- 教育・研修・研鑽
- 患者・職員満足度の向上



小児循環器・感染症特集



第一小児科副部長 山口 賢一郎

【所属学会・資格】
日本小児科学会 小児科専門医・小児科指導医
日本小児循環器学会 専門医
日本循環器学会
日本成人先天性心疾患学会
日本胎児心臓病学会
日本川崎病学会



第二小児科副部長 小野山 さがの

【所属学会・資格】
日本小児科学会 小児科専門医・小児科認定指導医
日本小児感染症学会 暫定指導医
ICD制度協議会

■ 小児循環器について

小児循環器科の最大の特色は多彩な先天性心疾患です。先天性心疾患の頻度は約100人に1人で、決して珍しいものではありません。疾患によって、新生児から学童期まで発見される時期も重症度も様々です。当院では小児心疾患の手術は行なっておりませんが、全てが治療や手術の対象となるわけではありません。外来で診療を行いながら、手術が必要な場合には適切な時期に高次医療機関にご紹介します。

心臓に合併症が出現することのある川崎病も小児期特有の疾患で、当院では年間約60~70例の入院があります。また、成人同様に不整脈や心筋症なども小児でも重要な疾患です。

■ 登録医療機関へ向けて

循環器担当の常勤医不在の間、ご不便をおかけしました。川崎病にはさらに柔軟に対応できるようになりました。心雜音や不整脈など、心疾患を疑うお子さんがおられましたら、お気軽にご相談ください。

■ 小児科から夏に流行する感染症について

ウイルス感染症では、いわゆる夏風邪が流行します。エンテロウイルスによるものが多く、手足口病、ヘルパンギーナ、無菌性髄膜炎など、臨床型は様々です。また気温が高くなり細菌感染症の発症も多い時期です。皮膚化膿性疾患（伝染性膿瘍疹いわゆるとびひや、SSSS；ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群など）、細菌性腸炎による食中毒のリスクが上がり、注意が必要です。ただ、最近は感染症の季節性にも変化が見られます。昨年は夏期にRSウイルスの大流行がありました。気候の変動や新型コロナの流行に対する感染予防による影響でしょうか。今後も、例年とは異なる感染症の流行があるかもしれません。

■ 登録医療機関へ向けて

小児の発熱の多くは感染症が原因ですが、そのほか川崎病、自己免疫疾患や自己炎症性疾患も鑑別に上がります。発熱の鑑別が必要な時、外来治療が難しい感染症の患者さんは、いつでもご紹介ください。

“医療を支える医療技術部門”

今回は、栄養課をご紹介します！



集中治療部門における管理栄養士の役割

集中治療室において、入室から48時間以内に栄養管理を実施することで、死亡率が有意に低下するとともに、ICU在室日数、平均在院日数も有意に短縮することが分かっています。診療報酬では「早期栄養介入管理加算」が新設されるなど、管理栄養士の働きに大きな期待が寄せられています。



栄養指導



産後のお祝い膳



- スマーキャサーモンとオレンジのサラダ
- 牛ホホ肉の赤ワイン煮
- ミネストローネ
- 季節のフルーツ／デザート
- パン

栄養課
調理師 松尾係長
産後のお母さんに喜んでいただけるよう
これからも美味しさと美しさを追求します！



患者満足度調査結果

～当院では毎年、患者満足度の調査を行っております～

外来編

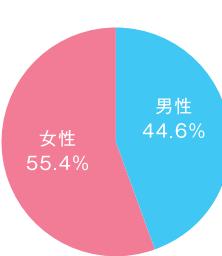
調査期間 令和3年10月28日～29日実施

外来編の調査にご協力頂いた患者さんについて

回答者数

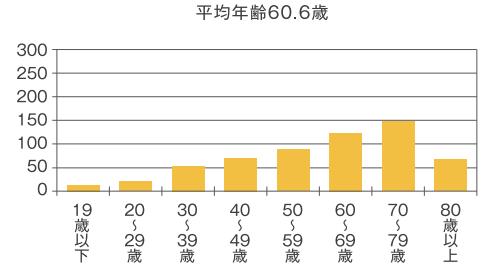
583名(有効回答率99.3%)

回答者の性別

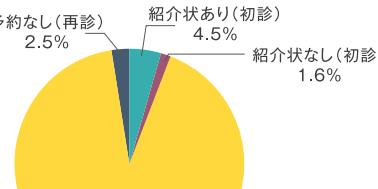


回答者の年齢

平均年齢60.6歳



受診状況



待ち時間について

項目	平均待ち時間	満足度
受付で案内票を受け取るまで	11.5分	70.4点
ブロック受付から診察開始まで	58.1分	38.9点
診察終了から会計	21.7分	43.8点

病院内設備の満足度

項目	満足度
駐車場	76.0点
フロア案内表示	77.8点
ロビー	78.4点
自動再来受付機	82.2点
外来待合室	73.2点
院外処方箋コーナー	73.9点
自動精算機	77.7点
コンビニエンスストア	77.4点
トイレ	78.7点
待合室テレビ文字放送	73.0点
外来呼び出しシステム	73.2点

職員に対する満足度

項目	満足度
医師 診察について	84.7点
医師 説明について	83.4点
医師 話し方・雰囲気	85.5点
看護師 看護・処置について	83.8点
看護師 説明について	83.7点
看護師 話し方・気配り	84.2点
薬剤師 説明について	80.0点
薬剤師 話し方・気配り	80.2点

項目	満足度
技検師 説明について	80.6点
技検師 話し方・気配り	80.5点
技検師 話し方・雰囲気	80.9点
放射線技師 説明について	80.4点
放射線技師 話し方・気配り	78.6点
事務員 説明について	78.3点
事務員 話し方・気配り	81.4点

※ 満足度は、「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として計算

※ 参考値（同様の調査を行った全国約90病院の平均値）
「職員の接遇」外来で75.8点
「設備」外来で62.6点

令和3年度の評価

以前からご指摘いただいており、待ち時間については、いろいろ対策を検討してまいりました結果、若干ではあります短縮しています。しかしながら、まだ満足いただけていない状況ですので、待ち時間の短縮に向けてさらなる検討を行っております。入院の項目については、おむねインデックスは上昇傾向で、少しずつではありますが、皆様が満足していただけるように改善できているのかと考えています。

今後も利用者の方々からの声に耳を傾け、改善に努めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

患者サービス向上委員会

入院編

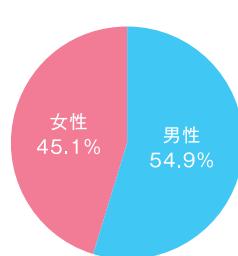
調査期間 令和3年11月8日～12日実施

入院編の調査にご協力頂いた患者さんについて

回答者数

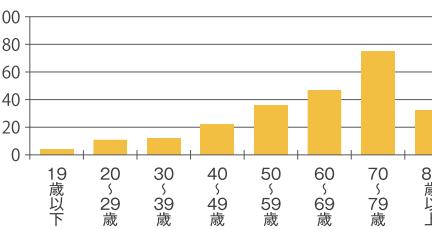
239名(有効回答率100.0%)

回答者の性別



回答者の年齢

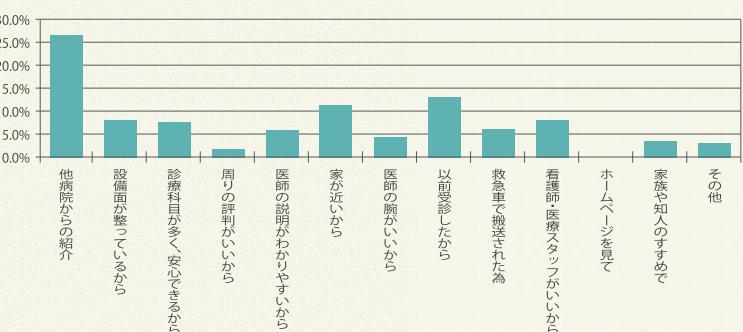
平均年齢63.2歳



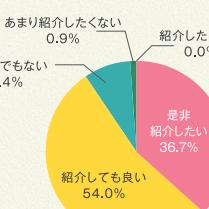
病院内設備の満足度

項目	満足度
寝具	79.3点
病衣	74.1点
トイレ	81.3点
浴室	76.8点
洗面所	78.1点
フロア案内表示	78.1点
コンビニエンスストア	79.2点
デイルーム(談話室)	73.1点
屋上庭園	77.3点
ベッド周り	78.3点
冷暖房や照明	76.0点
理容室	72.7点

当院に入院した理由

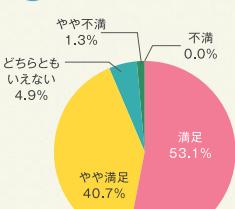


当院を知り合いに紹介したいか



当院の新型コロナウイルス対策

病院全体の印象



職員に対する満足度

項目	満足度
医師 診察について	91.5点
医師 説明について	91.8点
医師 話し方・雰囲気	91.9点
看護師 看護・処置について	92.1点
看護師 説明について	90.3点
看護師 話し方・気配り	90.5点
技術射線線 説明について	83.4点
技術射線線 話し方・気配り	83.7点
事務員 説明について	84.1点
事務員 話し方・気配り	84.2点
清掃員 説明について	80.4点
清掃員 話し方・気配り	81.6点
技検師 説明について	87.1点
技検師 話し方・気配り	86.9点
薬剤師 説明について	89.3点
薬剤師 話し方・気配り	88.7点

項目	満足度
リハビリ	88.0点
栄養士	87.5点
説明について	82.1点
技術射線線	83.1点
看護師	83.4点
事務員	84.1点
清掃員	84.2点
接遇全般について	87.2点

※ 満足度は、「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として計算

※ 参考値（同様の調査を行った全国約90病院の平均値）
「職員の接遇」入院で81.0点
「設備」入院で69.7点



CV/PICC挿入研修会



当院では医療安全推進室によるCVチューブ挿入研修会、PICC挿入研修会を定期的に開催しています。

CVチューブ挿入に関わる全ての医師が研修医も含め、研修会を受講しており、現場で安全に実施しています。

CVチューブ挿入に際しては様々な合併症が報告されています。気胸や切断されたガイドワイヤーの血管内遺残、縦隔内への誤挿入、挿入時の奇異性脳空気塞栓など、極めてまれな合併症の報告もあるため、当手技は「侵襲的処置」とされています。

当院では、「中心静脈カテーテル挿入」マニュアルを熟読すること、本研修会を受講することを条件に、単独でのCVチューブ挿入を許可しています。



またPICC導入に向けて現在準備を進めしており、その一環としてエコーガイド下PICC挿入研修会を開催しています。

PICC(Peripherally inserted central venous catheter)はカテーテルの改良もあり、適応範囲は拡大しています。PICCを使用することでカテーテル感染症のリスク軽減や、穿刺時の重篤な機械的合併症(血胸・気胸)の回避を期待できます。

研修会では、より安全な操作を身につけて合併症を減らすことを目的に、シミュレーターを使ったエコーガイド下PICC挿入法を学びます。



Cross Heart

登録医紹介

当院の基本理念である「信頼と調和に基づく最良の医療～地域を尊重、世界を視野に」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。

大西耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック

Q クリニックの診療内容・特色

2021年4月より、父の跡を継ぐ形で、中央区小笹にあります大西耳鼻咽喉科クリニックを継承させて頂きました、現院長の大西克樹(よしき)と申します。

祖父が中央区天神でクリニックを開業しており、また父が30年以上前に福岡日赤病院耳鼻咽喉科部長を経て、この小笹の地でクリニックを開業、親子3代数十年の長きに渡り、中央区の地域医療に尽力させて頂いております。

私としましては、2002年に福岡大学医学部を卒業し、19年間福岡大学病院耳鼻咽喉科局で研鑽を積ませて頂きました。その間、福岡歯科大学病院や嘉麻赤十字病院等に勤務、大学院では免疫学を学ばせて頂き、現在はアレルギー疾患を専門に診察を行っております。花粉症を始めとしたアレルギー疾患に関しては、唯一根治が望める舌下免疫療法の導入から維持まで行っております。可及的に症状の緩和が望める、鼻粘膜焼灼術(レーザー治療)も行っております。また、当院では耳掃除から術後のケアまで、オールマイティーな診察が可能です。耳鼻喉、聞こえやめまい、喉や頸の腫瘍に至るまで、何でもご相談ください。

土地柄、交通の便がありよろしくない立地ではありますが、駐車場15台完備しておりますので、お車、もしくはバスでのご来院が多いようです。診察室は2階にございますが、駐車場奥にエレベーターがありますので、小さい赤ちゃんを連れたお母さまや足腰の悪い高齢者の受診も歓迎しております。

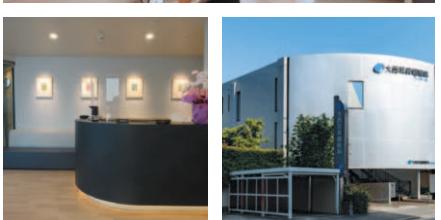
継承して、早や1年強が経過しました。コロナ禍であり、継承なりの苦労を感じておりますが、地域医療に貢献しているという、大学病院勤務とは違った満足感も同時に感じられるようになってきました。この先も永く、地域に貢献できる医院・医師となれるよう邁進していく所存ですので、何卒よろしくお願ひ致します。

Q 地域の皆様へ一言

当院は、「すべての患者様が笑顔になる医療の提供」を心がけております。患者様はみな、なにかしらの不安を抱えて来院されることが多いと思います。その不安に寄り添い、不安が解消できるまで、理解できるまでご説明や検査を行います。患者様から頂く「安心しました。」のお言葉と笑顔が何よりも嬉しく感じております。

また鼻やのどはあらゆる病気の入り口もあります。鼻やのどの日々のケアを行うことで、健康寿命の延長に寄与したいと考えております。『ただ鼻を洗いに』、『喉の吸入だけ』など、健康な方の来院も大歓迎です。ソフト面もハード面ともにかく患者様に優しく、をモットーにしておりますので、安心してご来院ください。

2022年5月にクリニックの改装が完了し、待合室は老若男女全ての方が寛げるような空間に仕上りました。耳鼻喉に不安がある方、笑顔になりたい方のご来院をお待ちしております。



院 長 大西 克樹 先生

(日本耳鼻咽喉科学会【認定専門医】)
(日本耳鼻咽喉科学会【専門研修医指導医】)

住 所 〒810-0033 福岡市中央区小笹4-1-43

T E L 092-522-0024

F A X 092-522-0051

診療時間 月・火・水・金 9:00~12:30 14:00~18:00

木 9:00~12:30 (大西克樹医師による診察)

土 9:00~12:00

休 診 日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

医療法人 松尾小児科医院

Q クリニックの診療内容・特色

1960年開院の松尾小児科医院を2021年より継承いたしました。小児科、アレルギー科、内科の3つの柱で、こどもたちとご家族の家庭医として診療しております。今では、0歳から90歳代の方まで3世代にわたって幅広い年齢の方に来院いただいております。また、育児支援の一環として病児保育もおこなっております。病児保育では、病気やケガのため、保育園や幼稚園、学校に通園・通学ができないお子さまをご家族に代わって一時にお預かりしております。アレルギー科では、食物アレルギーの食物経口負荷試験、花粉症・アレルギー性鼻炎に対するアレルゲン免疫療法、乳幼児期からのアレルギー発症予防に力をいれて取り組んでいます。渡航ワクチン外来(トラベルクリニック)も開設しており、ビジネスや旅行、留学などで海外渡航される方に対して予防接種や予防薬の処方を行い、渡航時の健康管理をサポートしています。

Q 地域の皆様へ一言

小児科、アレルギー科、内科の3つの柱で、こどもたちとご家族が「来てよかったです」と笑顔で安心して帰っていただけるようなクリニックを目指しています。離乳食や育児相談を含め、お子さまのこと気になることがございましたら何でもご相談ください。新型コロナウイルス感染症の診療は、屋外テントや陰圧感染室で感染対策を徹底しておこなっております。感染拡大に伴い、後遺症でお悩みの方も増えています。地域の医療機関と連携しながら後遺症ケアもおこなっておりますので、お困りの際はご相談ください。予防接種、乳幼児健診、内科健診、定期受診、アレルギー科外来は、熱やかぜ症状がない方のみの時間を設定しています。地域のかかりつけ医として、みなさまに安心して受診いただけるよう、ベストを尽くします。福岡赤十字病院および地域のクリニックの先生には、日頃から大変お世話になっております。この場を借りてお礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。



理事長・院長 尾田 琢也 先生

(日本小児科学会小児科専門医、日本内科学会総合内科専門医、日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医、日本渡航医学会認定医、日本医師会認定産業医)

住 所 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-8

T E L 092-521-7277

診療科目 小児科、アレルギー科、呼吸器内科、内科

診療時間 月～金 9:00~12:30, 14:00~18:30

土 9:00~14:30

休 診 日 日曜・祝日